

## ホンダ オデッセイ RB系のアライメント調整と調整パーツを取り付け HONDA ODYSSEY RB1/RB2/RB3/RB4



今回使用するキャンバー調整用パーツは  
【アムテックス オンラインストア】で販売しています。  
<http://amtecs.co.jp/shop/>  
代理店など購入に関する問い合わせは  
Tel. 04-2968-9200



今回のホイールアライメント作業に使用したテストは、John Bean V1  
4輪アライメントテストについてはこちら  
[http://www.amtecs.co.jp/products/john\\_bean/v1-8.html](http://www.amtecs.co.jp/products/john_bean/v1-8.html)



現状を把握するためにアライメントを測定します。

John Bean ホイールアライナは、共締めタイプのホイールキャップでも外すことなく測定できます。

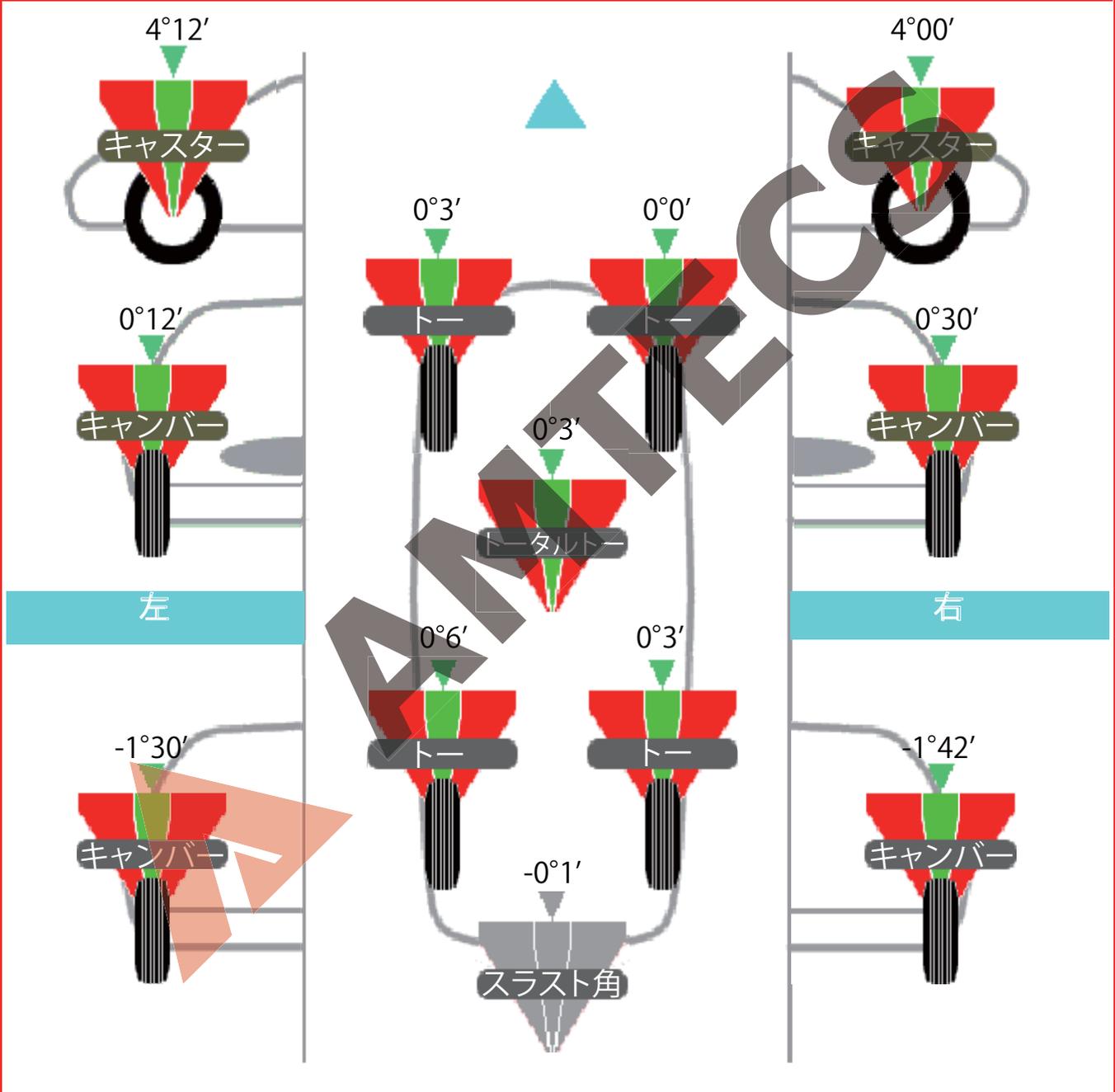


測定結果は次の通りです。



ユーザー名:	日付:	2010/01/12 13:26
勤務先:	VIN:	
登録番号:	作業者:	
走行距離:	オーダー番号:	

4輪トータルアライメントレポート  
HONDA, ODYSSEY, 03-08, RB1 (2WD)



すべて許容範囲内にあるものの、フロントキャンバーにやや左右差があります。またリアキャンバーはネガティブ傾向にあります。今回は、SPC #67135 アジャスタブルボールジョイントとリアキャンバーアームを使って前後のキャンバー左右差を減らし、より基準値に近付けるように調整します。

## 調整式リアアッパーアームの取り付け、リアキャンバー調整 (リアキャンバーアーム)

サスペンションに荷重がかかった状態でジャッキアップし、タイヤとリアアッパーアームを外します。外した純正リアアッパーアームとリアキャンバーアームを同じ長さにします。ターンバックル両脇のねじ山が見える量を同じにします。(写真右)



キャンバーアームを取り付け、サスペンションに荷重がかかっていることを確認して、規定トルクで締めつけます。(無荷重で締めつけるとブッシュ早期摩耗、異音の原因になります。)  
#81139 マグネットキャンバーゲージがあれば、純正アッパーアームを外す前に水準器の気泡をゼロに合わせておき、キャンバーアームに交換後すぐキャンバー調整を行えます。



キャンバー調整後、ABSセンサーケーブルのブラケットを取り付けます。ホイールを戻し、アライメントセンサーを取り付け、ランナウト補正を行います。リアトーを調整します。



#67429 RB オデッセイ用リアキャンバーアームの購入はこちらをクリック  
<http://www.amtecs.co.jp/shop/main.cgi?mode=details&sid=1&gid=15000260>

リアキャンバーアーム取付後のRBオデッセイのリアのホイールアライメント

リアアッパーアームをキャンバーアームに交換し、キャンバーをより基準値に近付けるように調整し、リアトー左右とスラストアングルを調整しました。

取付前の状態



取付後の状態





### SPC アジャスタブルボールジョイントの取り付け (フロントキャンバー調整)

前輪にダブルウィッシュボーンを採用しているオデッセイ RB1は、フロントキャンバーの調整機構が無い  
ため、#67135 ADJ.ボールジョイントに交換してキャンバーを調整します。  
許容範囲内でキャンバーをもう少しネガティブ方向へ調整し、左右のバランスを整えます。



#67135

購入を希望する方はこちらから  
アムテックスWebショップ  
<http://www.amtecs.co.jp/shop/>

#40920 ボールジョイントプレスを使うことによりフロントアッパーアームを取り外すことなく  
ボールジョイントの交換作業が行えます。  
アッパーアームを取り外しての交換は、アームを外すためにショックアブソーバなど様々な作業が  
増えて時間がかかってしまいます。またアッパーアームを脱着/交換した場合は、ボールジョイント  
とフェンダ内側とのすき間を決められた距離に保ち、取付けボルトを規定トルクで締めつける必要  
があります。



#40920



ADJ.ボールジョイントの取付ムービーはこちら  
[http://amtecs.co.jp/products/ez\\_sim/AdjBalljoints\\_demo.html](http://amtecs.co.jp/products/ez_sim/AdjBalljoints_demo.html)



## SPC ADJ.ボールジョイント の取り付け

ロアアームをジャッキで支え、タイヤを外します。SPC #37990 ボールジョイントセパレータや #8370 タイロッドプラーを使って、ナックルからボールジョイントを外します。バンドでナックルを支えます。



SPC #37990



ボールジョイントのダストブーツとリングを外します。SPC #40920 BJプレスと付属のアダプタを使ってアッパーアームから純正ボールジョイントを外します。



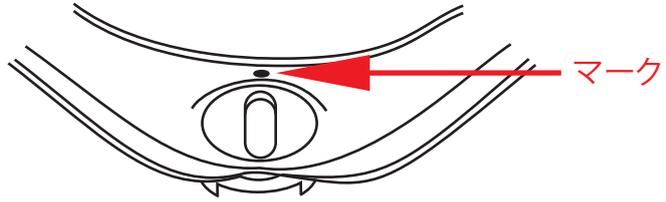
SPC #40920



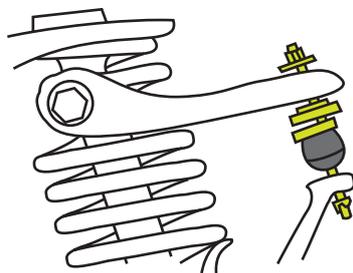


### SPC ADJ.ボールジョイント の取り付け

次にSPC #40920を使ってスライドプレートを取り付けます。プレートのスロットをキャンバー方向に向けて取り付けます。車両によってアッパーアームに向きを示すマークがあります。車両から一度アッパーアームを外す場合は、サスペンション無荷重状態で締め付けないなど、カーメーカー指定手順に従ってください。異音、ブッシュ早期摩耗の原因になります。



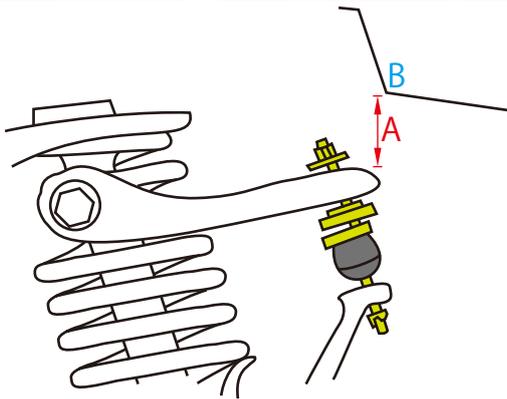
SPC ADJ.ボールジョイントは、スタッドがオフセットしています。今回はネガティブ方向に調整するため、ネガティブ側にオフセットさせます。ワッシャーとナットを取り付け、ボールジョイントをナックルに取り付け、溝付きナットと割りピンを取り付けます。





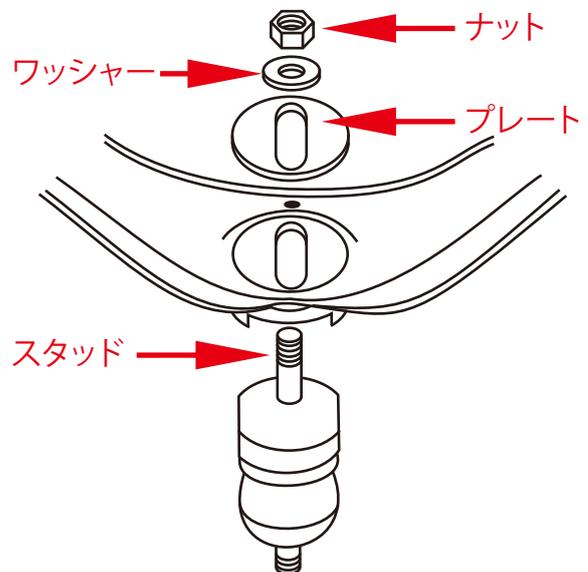
## SPC ADJ.ボールジョイント 1.5°取付後のクリアランス

アッパーアームとインナーフェンダーのクリアランスをSPC ADJ.ボールジョイント1.5°取付前後で比較してみます。このオデッセイの車高はノーマルで、ローダウンはしていません。  
写真右がSPC 調整式ボールジョイント取付後、アッパーアームが約1.5cm上昇しています。



アッパーアームとフェンダー内側のクリアランス(A)  
取付前: 約50mm  
取付後: 約35mm  
アッパーアーム先端部が約15mm上昇  
**\*車高変化はありません**  
**\*Bには当たりません**

アーム上部に取り付けられるプレートとワッシャー、ナットの合計の高さは約1.3cmです。(スタッド含む)スタッドは、ナットからはみ出さないように設計されています。



## SPC ADJ.ボールジョイント を使って前輪キャンバー調整

SPCボールジョイントを取付後、タイヤホイールとセンサーを戻し、ランナウト補正を行います。アッパーアームの上部に工具や手が入りやすいようにフロントをジャッキアップして調整します。

John Bean ホイールアライメントテストはもちろん、他社も多くのアライナにジャッキアップモードが備えられています。ジャッキアップした状態でもキャスト/キャンバー変化を知ることができます。荷重がかかって調整しづらい場合、取り付けガタで調整するときなど様々な場面で使うモードです。



希望のキャンバー値に合わせた後、上部ナットを規定トルクで締めつけます。車両を下してサスペンションをゆすります。最後にフロントローを調整します。





**SPC**  
PERFORMANCE

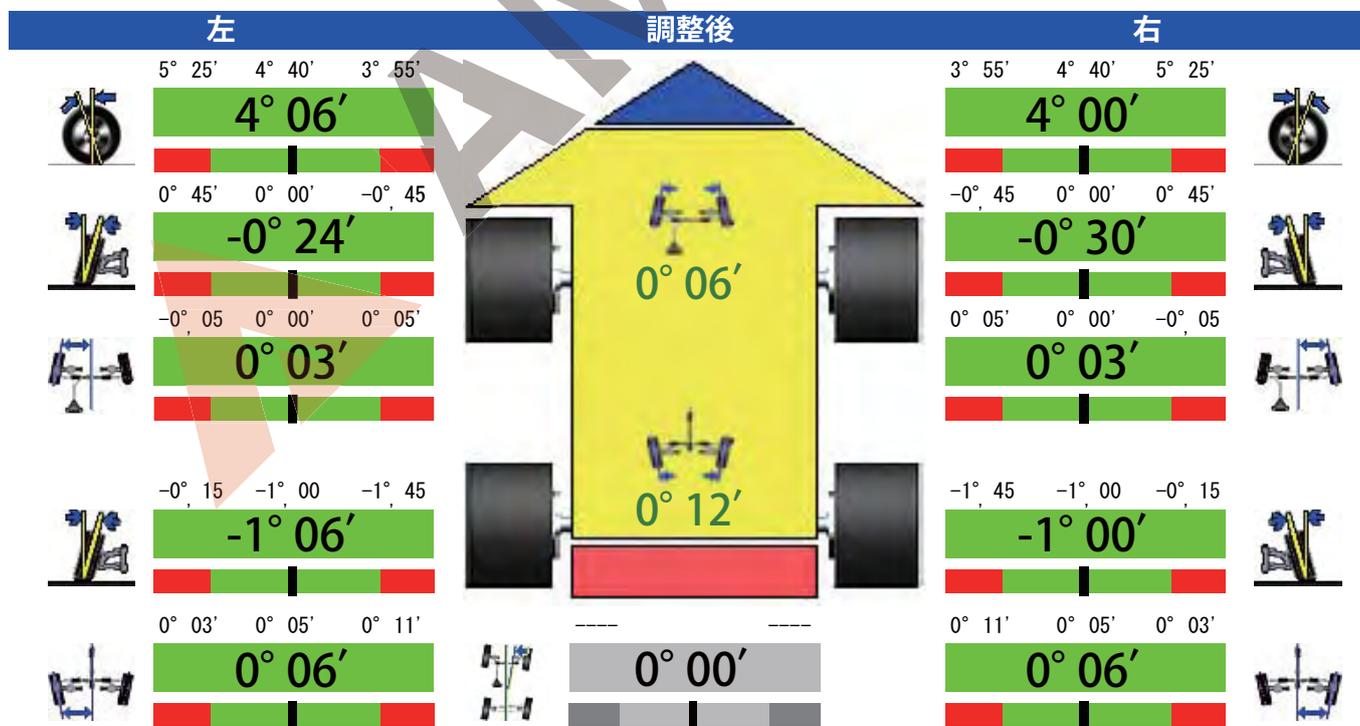
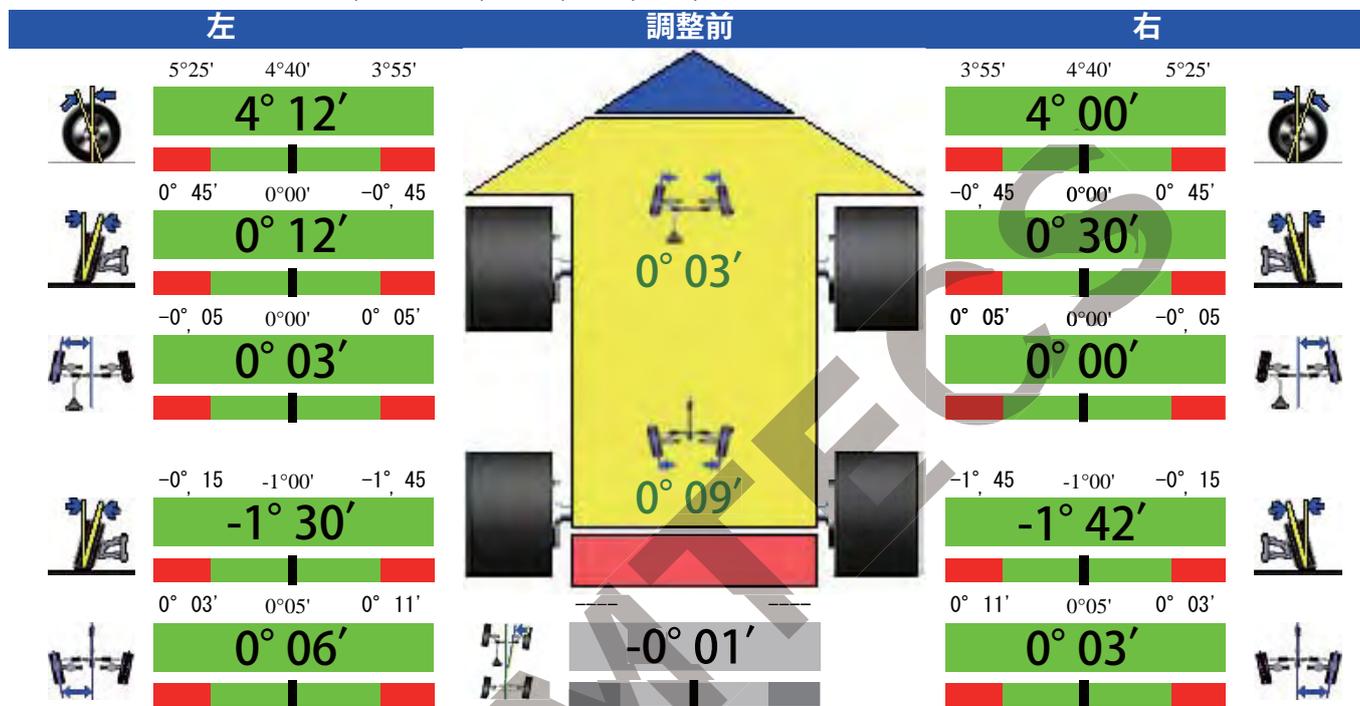
株式会社アムテックス  
<http://www.amtecs.co.jp/>

電話番号: 04-2968-9200  
ファックス番号: 04-2968-9201

ユーザー名:  
勤務先:  
登録番号:  
走行距離:  
車両:

HONDA, ODYSSEY, 03-08, RB1 (2WD)

日付: 2010/01/12 16:31  
VIN:  
作業者:  
オーダー番号:



これらのアライメント調整パーツや工具の購入を希望される方、業販を希望される方、  
代理店やアライメントショップをお探しの方は弊社ウェブサイトへ  
<http://www.amtecs.co.jp/shop/>

Tel. 04-2968-9200